

ご卒業おめでとうございます

今年は、記録的な積雪となり、南八甲田に位置する本校名物？の大雪に何度も見舞われ、校舎や通学路は、“雪の回廊”と化しています。しかし、3月に入ると春の陽気となり、道路の雪は消え、ここ温湯地区でも、春の息吹が少しずつ感じられるようになりました。

今年度は、小学部6名が本校中学部に進学、中学部6名が本校高等部に合格、高等部4名が希望を胸に新たな進路へ旅立ちます。特に高等部3年生は、自分でしっかり考えた進路です。新しい進学先、進路先でのさらなる成長と活躍を応援しています。

卒業生の皆さんは、これまで支えてくれた両親への感謝の気持ちを忘れずに、4月からしっかりとがんばってくださいね！新しい進学先、進路先でのさらなる成長と活躍を応援しています。また、これまで子どもたちをしっかりとサポートしていただいた卒業生保護者の皆様にもお祝いを申し上げます。

～小学部卒業生～

進 学	本校中学部・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6名
-----	----------------------------

～中学部卒業生～

進 学	本校高等部・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6名
-----	----------------------------

～高等部卒業生～

進 学	県立障がい者職業訓練校（弘前市・自力通学）・・・ 1名
B 型	N－STAGE（弘前市・送迎）・・・・・・・・ 1名
	カリフラワー（平川市・送迎）・・・・・・・・ 1名
	あづまーる（黒石市・送迎）・・・・・・・・ 1名

その先の進路…どうする？

うちの子なら…



小・中学部の保護者の方にとっては、まだ先のことで実感が湧かないと思います。が、高等部卒業生の保護者みなさんからは、毎年「あっという間だった…」「もっと〇〇すれば…」といった声が聞こえます。先日の個人面談でも「うちの子の進路はどうするかな…」「どういう進路に進むのかな…」「来年は〇〇ができるようになってほしいな…」等と話した方もいらっしゃるでしょう。

いつもいっていますが、“子どもたちの将来を考える”ということは、自分たち“親の老い”を考えるのと同じなのです（**子どもの将来の準備＝親の老後・親亡き後への備え**）。

老後の準備といってもピンと来ないかもしれませんが、親が急に入院したり、家族の手術付き添いで家を留守にしたり…等といった事態は、老後にならなくとも突然やってきます。何も準備していなければ、親も子も不安になることでしょう。突然、あれもこれも「一人でやってね！」といっても無理です…涙

このところ、何人かの保護者の方から、「ショートステイの利用を入れてみた」といった声も聞こえ始めました。素晴らしい！

「何から手をつければ？」と迷ったら、「進路だより」を読み返したりインターネット等で情報収集したりすることで、将来について考えられる材料を少しずつ増やしていきましょう！